



78

2024年(令和6年)
第882号 毎月1日発行

7月

7月8日は“なは”の日
広報

市民の友

発行：那覇市 〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号 ☎(代表)867-0111 印刷：株式会社池宮商会 配布：那覇市シルバー人材センター

LINE友だち登録で
市からのお知らせが届く！



友だち登録は
こちらから▲



を
進
め
て
い
き
ま
し
よ
う
。



那覇市長 知念 覚

未来のためにできることを
はいさい！最近、SDGsということばをよく耳にしますが、「地球規模の大きな目標」や「行政や企業が頑張る目標」など、市民一人ひとりには縁遠いものと思われていませんか？
一見難しそうなお内容だと感じるかもしれませんが、SDGsの目標には、日常生活のなかでの課題を解決することなども含まれており、すでに本市が実施している協働によるまちづくりや環境に関する取り組み、市民のみなさんが日常的に行っているエコ活動やボランティア活動など、今までの行動を続け、広げていくことが、持続可能な社会を目指すSDGsに繋がっているのです。
今月号では、本市の取組の一例やみなさんが身近でできる活動などを掲載しています。ぜひご覧になり、一緒にSDGsを進めていきましょう。

未来のためにできることを

那覇市の人口と世帯
※()内はうち外国人
2024(令和6)年5月末現在

● 総人口 313,776人(7,137人)
男 151,842人(3,644人) 女 161,934人(3,493人)
● 世帯数 160,205世帯 (5,097世帯)
住民基本台帳人口の内訳(外国人)

#なはとぴ

あなたが
見つけた

なは 募集中!

Catalog Pocket
カタポケ iPhone / Android

無料
Free App

You can read this city newsletter in 10 languages.

FOREIGN RESIDENTS PORTAL

「沖縄の肝心」
うーなーぐち
あじくーたー
沖縄県沖縄語普及協議会 監修

いちゃり ちょーでー
行逢ば兄弟

【意味】 何かの縁があって親しくなったなら兄弟と思いなさい。各国が友好になれば平和が実現する。

特集

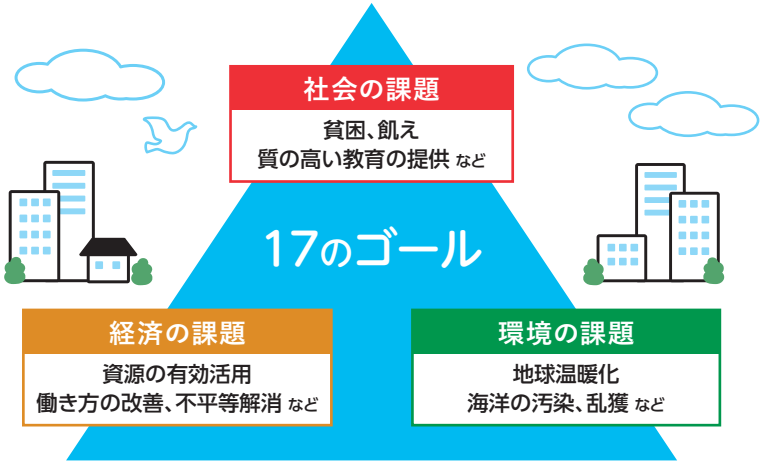
SDGs

でつなげる より良い未来

「SDGsとは

SDGs(Sustainable Development Goals)は、国連サミットで採択された、「誰一人取り残さない」という理念をもとに取り組み世界共通の目標のことです。17のゴールと169のターゲットで構成され、2030年までの達成を目指しています。

目標となるゴールは、世界が直面する3つの課題を解決するものとして示されています。



「なぜ取り組むのか？」

もしSDGsの取り組みが行われなければ、解決すべき課題が放置され、さらに深刻になる可能性があります。例えば、多くの人々が貧困や差別から解放されずに「一部の人が利益を得続けるなど、社会格差が拡大するかもしれませんし、温暖化によって自然災害の増加や生態系の変化など、地球環境が大きく悪化するかもしれません。そのため、全ての人々と地球全体の未来のためにも、私たち一人ひとりがSDGsの目標に向かって行動する必要があります。

「那覇市の方針

市では、「第5次那覇市総合計画」で示す「めざすまちの姿」の実現に向けた施策が、SDGsで掲げる「誰一人取り残さない」という理念や17のゴールと共通する点が多いため、総合計画を着実に推進することがSDGsの達成に繋がるものと考えています。

そのため、那覇市のSDGsを推進するにあたっては、総合計画と併せて実施することでSDGsの目標達成を目指しています。

めざすまちの姿

- 多様なつながりで共に助け合い、認め合う安全安心に暮らせるまち NAHA
- 互いの幸せを地域と福祉で支え合い誰もが輝くまち NAHA
- 次世代の未来を拓き、豊かな学びと文化が薫る誇りあるまち NAHA
- ヒト・モノ・コトが集い、育ち、ひろがる万国津梁のまち NAHA
- 自然環境と都市機能が調和した住みづつたいまち NAHA

共通

誰一人取り残さない



那覇市の取り組みを紹介

社会分野



パートナーシップ ファミリーシップ登録



多様な生き方を尊重する社会を推進するため、お互いを人生のパートナー(家族)として歩むことを決心された方々に対して、パートナーシップ・ファミリーシップへの登録とその証明書を交付しています。市は、誰もが差別や偏見を受けることなく、安心して暮らすことのできるまちの実現を目指しています。



経済分野



小中学生キャリア教育 支援事業



未来の担い手となる小中学生を対象に、市内で活躍する中小企業の人たちによる講話や、起業体験プログラムなどのキャリア教育支援を行っています。子どもたちが多くの職業に触れ、早い段階でキャリアデザインの意識を高め、将来の那覇市の産業を支える人材となってもらおうことが狙いです。



環境分野



ゼロカーボンシティ宣言



市は、2024年1月31日にゼロカーボンシティ宣言を行いました。市民のみなさん、事業者のみなさんと共に、できることを一つひとつ積み重ね、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて取り組んでいきます。



取り組みをより推進するために

SDGs推進事業

地域の課題解決のために協働し、SDGs達成につながる活動をしている団体に対して助成金を交付します。助成金の申請に至るまでの相談や採択後の活動もSDGsコーディネーターが伴走して支援を行います。また、持続可能な活動になるための資金調達方法の一つとして、成果運動型補助金のSIB(ソーシャルインパクトボンド)の構築を目指します。

SDGsの取り組みへの支援

SDGsの達成につながる活動に対する助成金の交付や円卓会議を行い、課題の共有や仲間づくりができる環境をサポートします。

対象 市民活動団体・NPO、企業など

助成内容 助成金50万円(2団体まで)

助成の対象 今までのSDGsの取り組みのステップアップにつながるもの

応募期間 令和6年7月8日(月)～8月13日(火)



SDGsコーディネーターの配置

SDGsコーディネーターが、SDGsに関する相談や助成金申請などの支援を伴走的にを行います。

対象 SDGs達成につながる活動に取り組みたい方

相談対応 令和6年7月16日(火)～令和6年12月20日(金)(10件程度)

相談例 廃棄物を利用した商品開発や普及の取り組み方など

場 なは市民活動支援センター(なは市民協働プラザ2F 銘剣2-3-1)

SDGsコーディネーター



SDGs×SIBシンポジウム

SDGsの普及啓発や地域で持続可能な活動を行うための資金の調達方法について話し合います。

まちづくりの新しい手法を用いて
那覇市でSDGsの活動を広げるためには

対象 どなたでも参加できます。

日 令和6年7月13日(土) 14時～17時

場 那覇文化芸術劇場なは一と小スタジオ(オンライン配信あり)

SDGsに取り組む人たち

水辺の緑化ボランティア活動 特定非営利活動法人 おきなわ環境クラブ



毎月1回、土曜日の9時～10時30分の間、「漫湖」に造成された川岸で本来の水辺の自然を取り戻す活動をしています。ボランティアの皆さんと一緒に植栽活動や公園内の苗床で実生苗の育成をしたり、川岸のごみの回収を行っています。時には自然観察をするなど、季節の移り変わりを楽しめる朝活となっています。

このほかにも、児童クラブの子供たちを対象としたワンコインプログラムや講師の多彩な自然・環境の体験学習機会を提供し、SDGsの取り組みに励んでいます。

緑化活動に参加して、街中にも素晴らしい自然があることを身近に感じてみませんか？自然や環境を大切にする仲間を募集中です！

研究員 溝口 直美さん



InstagramやFacebookでイベント情報を発信しています。ぜひご覧ください。

問 833-9493 (平日9:00-18:00)

首里ミツバチ・花いっぱいプロジェクト 特定非営利活動法人 首里まちづくり研究会



花咲く王都首里で先人たちの軌跡をミツバチの視点でたどる、「ハニーウォーク(みつばち散歩)」を行っています。首里の花と緑、蜜源植物、ミツバチの生態、歴史・文化の話を交えながら、一般の観光コースでは体験できないオリジナルのコースを巡ります。

また、市内で採れる蜜蝋を使い、ミツロウキャンドルづくりも行っています。地域の教会やホテルで使用していただき、クリスマスやキャンドルナイトなどのイベントを盛り上げています。

この活動を通して琉球王朝時代からSDGsがあったということがわかります。ぜひ、体験しに首里へお越しください。

事務局次長 新垣 伝さん



首里のまちづくりと一緒に推進しませんか。活動の詳細はHPからご覧いただけます。

問 050-5309-5336

タコライ斯拉バーズ・みらいチケット 一般社団法人 タコライ斯拉バーズ



子どもたちのお腹と心を満たす活動として、沖縄県内各地の飲食店舗と協力し合い、無料で食事の提供が受けられる「タコライ斯拉バーズ・みらいチケット」の普及活動を行っています。1枚300円前後の食事の引換券を大人たちが購入し、その引換券を使って子どもたちが食事の提供を受けることができます。現在202店舗の飲食店が協力加盟し、3年間で延べ5万5,000食を提供。市民の方々からのチケット購入や、県内の各企業も同活動に賛同するなど、SDGsの輪が大きく広がっています。

美味しそうに食べる子どもたちの笑顔が一番の宝。これからもタコライ斯拉バーズの一員として取り組んでいきます。

みらいチケット協力店
タコスブーン オーナー 伊芸 和能さん



みらいチケット協力店や支援者など、活動に賛同いただける方を随時募集しています。

問 080-9445-7012

※こちらの3団体は、おきなわSDGsプラットフォームのご紹介で掲載しています。



SDGs

未来のために

貧困、差別、争い、経済の停滞や環境問題などは、それぞれが影響し合っている問題と捉えられます。それらの問題を解決するには、企業や団体、市民のみなさん、行政が一丸となって取り組む必要があります。

一見、世界共通の目標と規模が大きすぎて自分ごととして捉えられないかもしれませんが、1人ひとりの小さな行動の積み重ねがSDGsの達成に繋がります。

世界、那覇市の未来のために、まずは、自分にできることからSDGsを始めたいです。



簡単にできる

SDGsアクション

アクション 1 家庭でできること

■ 電気を消す、水を出しっぱなしにしない

■ 簡易包装の商品を選ぼう

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

15 陸の豊かさも守ろう

アクション 2 日常生活でできること

■ 清掃活動に参加しよう

■ マイバッグ、マイボトルを持ち歩こう

11 住み続けられるまちづくりを

14 海の豊かさも守ろう

アクション 3 こどもと一緒にできること

■ 服やおもちゃは長く使おう

■ ご飯は残さず食べよう

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を